

平成21年 6月19日
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所

「^{ひじおり}肘折砂防えん堤」有形文化財登録

平成21年 6月19日付けで「^{ひじおり}肘折砂防えん堤」が有形文化財へ登録したことをお知らせいたします。

「^{ひじおり}肘折砂防えん堤」は築後50年を経過し、^{ひじおり}肘折温泉街にも接しており、滝景観が観光スポットとなっております。また、^{ていたい}堤体表面が^{ねりいしづ}練石積みで施工されており、この年代の砂防史を象徴するえん堤の一つであります。

【発表記者会：新庄新聞放送記者会】

問 い 合 わ せ 先

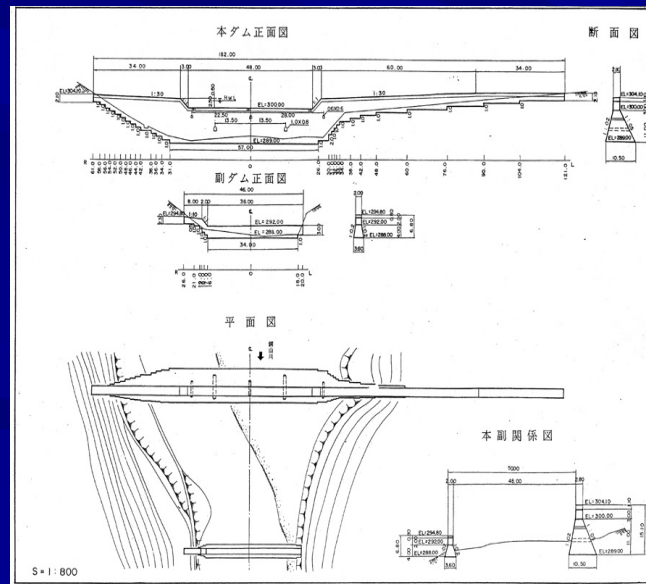
東北地方整備局 新庄河川事務所
技術副所長 ^{たかはし}高橋 ^{たかお}孝男 (内線204)
調査課長 ^{さいとう}齋藤 ^{かつひろ}克浩 (内線351)

〒996-0071 山形県新庄市小田島町5-55
TEL 0233-22-0262 FAX 0233-23-7351

「肘折砂防えん堤」有形文化財登録



- 名称 : 肘折砂防えん堤
 所在地 : 山形県最上郡大蔵村大字南山
 河川名 : 最上川水系銅山川
 施工管理者 : 新庄河川事務所
 構造、形式及び大きさ : 本えん堤
 練石積玉石コンクリート造えん堤
 堤長182m、堤高11m
 副えん堤
 練石積玉石コンクリート造えん堤
 堤長46m、堤高4m
 竣工年 : 昭和27年
 (施工年 : 昭和25年～昭和27年)
 特徴 : 堤体表面が練石積みで施工されており、この年代の砂防史を象徴するえん堤の一つであります。



肘折ダム施設台帳（銅山川砂防出張所）



肘折ダム建設工事の様子



肘折ダム完成後の風景